



加賀谷 紗良 さん

生まれ育った町で
夢だった幼稚園の先生に

—— 俱知安で幼稚園教諭
になろうと思った理由
は？
「子どもが好きで、幼
稚園の先生になるのが小
学校の頃からの夢でし
た。子どもたちが自然の
中でのびのびと過ごせる
環境が魅力的で、俱知安
で先生になろうと思いま
した」
—— どんな大人になりた
い？
「どんなときも自分ら

俱知安で生まれ育ち、
高校卒業後は短大に進
学、4月から俱知安で幼
稚園教諭として働く加賀
谷紗良さんに話を聞きま
した。

しく、童心を忘れない大
人になりたいです。そし
て、子どもたちに『先生
がいるから大丈夫』と
思ってもらえるような
安心感を与えられる先生
を目指したいです」
—— いま、家族に伝えた
ことは？
「両親は『自分の好き
な道に進みなさい』と、
いつも背中を押してくれ
ました。これまでたくさ
ん支えてもらった分、こ
れからは私が家族を支
え、頼ってもらえるよう
な存在になりたいです」

成人を迎えたお二人に

今後の目標や家族への思いを聞きました

看護師になって
両親に恩返しを



中村 俊介 さん

俱知安で生まれ育ち、
高校卒業後は道外の大学
に進学、看護師という夢
に向かって勉学に励む中
村俊介さんに話を聞きま
した。

—— 看護師を目指そうと
思った理由は？
「医療系の道に進みた
いと思い始めたのは高校
生のときです。中でも、
患者さんにとって身近な
看護師という職業に魅力
を感じ、目指すようにな
りました」
—— 俱知安での思い出
は？
「兄の影響で幼い頃から
サッカーとスキーをし

ていました。雪質の良い
スキー場がすぐ近くにあ
るという、とても恵まれ
た環境で練習ができた
」
—— どんな看護師になり
たい？
「大学卒業後は北海道
に戻って働きたいと思っ
ています。困っている患
者さんの助けとなり、笑
顔にできるような看護師
になりたいです」
—— いま、家族に伝えた
ことは？
「大学に進学し一人暮
らしを始めたことで、両
親のありがたみを感じま
した。まずは国家試験に
合格し、看護師になって、
両親へ恩返しをしたいで
す」



令和4年 俱知安町成人記念式典

はたちのつどい



俱知安町の成人を祝う式典「はたちのつどい」が1月9日(日)、文化福祉センター大ホールで開催されました。

今年の「はたちのつどい」は平成13年4月2日から平成14年4月1日までの間に生まれた町内在住者および町内出身者が対象で、当日は80名の新成人が出席。振り袖やスーツに身を包み、友人らとの再会を楽しみました。

新成人を代表し、吉田祥平さんがはたちの誓いを、榮田春香さんがお礼の言葉を述べたほか、式典の後半には、新成人たちの小中学校時代の懐かしい写真や恩師からのメッセージを集めた記念映像の上映も行われ、笑顔と感動に包まれながら、式典は幕を閉じました。

